



TOP 10 アナリティクス

「受注から入金」分析編

受注から入金までのサイクルは、理解するのはもちろん、分析するのも難しいプロセスです。統制上の欠落や脆弱性が潜在的に存在すると組織のリスクが高まります。

ACLは、豊富な経験を活かして、さまざまな分析テストを開発してきました。これらのテストは、重要なビジネス領域における収益漏出、疑わしい活動、非効率的な回収の原因を突き止めるのに役立ちます。今すぐTOP 10 テストを始めましょう。

売掛金の年齢調べ	請求日を対象に個々の売掛金の年齢調べを行います。任意の期日における未回収の売掛金取引をすべて特定し、請求日に基づいて、顧客ごとの売掛金取引の年齢調べを行い、すべての顧客の売掛金取引を定義済みの経過日数間隔で集計した結果を報告します。
顧客の重複 - 名前と住所が同一	すべての顧客が有効であり、一度しか作成されていないことを確認します。顧客データベースに、異なる顧客 ID で同じ顧客名または顧客住所が 2 つ以上存在する場合、その顧客のすべての受注を洗い出します。
データの妥当性 - 顧客	重要なデータ要素が有効な値またはフォーマットと異なる取引を洗い出すことによって、取引の妥当性を確認します。受注取引ごとに、重要な取引データまたは顧客マスター データが存在するかどうかをチェックします。
無効な価格	すべての販売価格が承認済みであることを確認します。マスター ファイル上の価格と受注書の価格の差異が、「割合差異」または「しきい値差異」を超えている場合、該当する受注を特定します。
キックバック	すべての取引が有効であることを確認し、不正の疑いのある活動を洗い出します。次の受注を行った顧客を特定します。1) 売り上げ割引が異常に高い。2) 与信条件 / 与信限度額が異常に高い。3) 発行されたクレジット メモが異常に多い。
請求サイクル	すべての請求が所定のサイクル（日数）に基づき、適切に処理されているか確認します。すべての請求書のうち、対応する受注日から所定のサイクルより大きいものを洗い出します。
要注意顧客	要注意取引先リストなどがある場合、顧客がリストに載っていないことを確認します。顧客名が当該リストの名前と一致するすべての受注を洗い出します。名前の一致には、「除外単語リスト」の単語は含まず、割合が「一致率」を超える一致だけを報告します。
権限のない価格変更	価格マスター ファイルの価格が承認済みかつ正当であることを確認します。すべての受注のうち、価格マスター ファイルの価格を入力または変更した従業員が「許可された従業員」リストに存在しないものを洗い出します。
与信限度額の検証	顧客に割り当てられているすべての与信限度額が企業ポリシーに準拠していることを確認します。調査期間中に、合計受注額 + 売掛金残高が顧客の与信限度額を超えている顧客からのすべての受注を洗い出します。
売掛金請求のレビュー	売掛金取引（特に請求および修正取引）を顧客ごとに監視し、修正率が高い顧客を洗い出します。この情報は、顧客レコード、ひいては在庫などの資産の不正操作の検出に役立ちます。売掛金取引ファイル（請求と調整）を調べ、請求と比べたときに調整と抹消の数が大きい顧客を洗い出します。

お問い合わせ窓口

株式会社エージーテック
 TEL: 03-3293-5300 (代表)
 Email: sales@agtech.co.jp